



公明みさと

2012年
新春号

編集／発行

平成24年1月発行
公明党三郷市議団
三郷市役所(公明党控室)
TEL 048(953)1111

左から鈴木・中野・木津市長・金澤・酒巻・佐藤



主な要望内容

1. 保育行政の拡充として、駅前保育所・送迎保育ステーション・病後時保育の早期開設
2. 防災対策として、学校施設及び公共施設の耐震補強工事の実施
3. 高齢者対策として、介護関連施設などの拡充 他144項目にわたり要望致しました。

公明党議員団(金澤富美子団長)は、木津雅晟市長に対し、党の基本理念である「福祉」「教育」「環境」「平和」を柱とする、市民本位の市政運営を推進するために、平成24年度予算編成にあたって、諸施策に関する要望書を提出致しました。

予算要望書を 市長へ提出!!

平成二十四年度

かいちゃん、つぶちゃん

ナンバープレートのオリジナルが誕生!!

原動機付自転車など(50CC、90CC、125CC)のナンバープレートが本年5月を予定に、作成されます。希望する方は、申請時に交付されます。これは、公明党の提案で市制施行40周年の記念事業として新たに、かいちゃん・つぶちゃんの図柄で作成されるものです。市民に親しまれ、市のイメージアップが図れるように図案化されました。尚、現在登録している方も無料で交換できます。



オリジナルナンバープレートの図柄

新しい保育園が2つ開園!

昨年4月から三郷市初めての「認定子ども園わせだっこ保育園」が開設されました。又、市立戸ヶ崎東保育所の公設民営化により、待機児童の解消が前進しました。

更に、本年4月からは市立長戸呂保育所が職員住宅跡地に移転し、民設民営の「コビープリスクールみさとながとろ」として、120名の定員で開設されます。8月からは「仮称三郷陽だまり保育園」が栄1丁目に定員71名で開園予定です。公明党市議団として、子育てしやすい環境づくりに今後とも、全力で取り組んで参ります。



救急医療カードが拡充!

昨年より、聴覚障がい者などの傷病者と円滑な意思疎通を図るため、質問項目を表示した「救急医療カード」が導入されました。同カードは体全体の図が描かれており、指さしで症状の把握が可能になっております。これまで救急隊は筆談や身振りで対応していましたが、カードを見せることで安心できます。その後、聴覚障がい者などに意見や要望を伺い、拡充が出来ないか提案したところ、今回さらに新しく改良されました。



緊急速報「エリアメール」運用なる。

災害時の市民への情報伝達手段として「エリアメール」導入を推進しましたが、今回の東日本大震災発生を機に早期導入を強く要望したところ、昨年11月20日より運用が開始されました。

「エリアメール」とは、NTTドコモの携帯電話などで、三郷市が配信する避難情報などの災害時の情報を市内のエリアで受信することが出来るシステムです。受信に際し、利用者に費用負担は発生しません。尚、現在はNTTドコモの対応機種のみです。

ツイッターも開始!

パソコンや携帯電話等からツイッターにアクセスし、「misatokoho」をフォロー(登録)することで、市が発信する情報を得ることができます。防災情報のほか、イベントや防犯情報、その他様々なお知らせも発信しています。



齋場本館控室が洋室に！

市齋場の本館控室は和室のため、利用者から改善が求められていました。昨年12月、和室から洋室へ改修し、テーブル席(96席)となり、利便性の向上が図られました。

Before



After



ピアラシティに交流センターがオープン！

緑を活かした憩いと、食育や健康の増進を図ることを目的とする「三郷市立ピアラシティ交流センター」が本年7月、開設されます。幅広い世代・地域の人々の心をつなぐことをコンセプトにしており施設内には展示ギャラリー、体験学習室、会議室もあり、創作活動を通じた地域文化の新しいつながりが出来る施設です。防犯ステーションも設置予定で、地域の安心・安全も見守って参ります。



三郷ブランド(特産品)

限定特別純米酒「におどり」が発売！！

地元産のコメを使用して、限定特別純米酒「におどり」が発売されます。地元産コシヒカリ一等米と名水百選である秩父の「武甲山伏流水」を使い、製造されます。

販売開始は、本年2月11日。720ml、定価1,380円(税込)

「ふれあい・見守り拠点」の整備

公明党市議団は、単身高齢者の対策を推進して参りました。この度、高齢者の皆さんに利用して頂くため、みさと団地中央商店街の空き店舗に「ふれあい・見守り拠点」が整備されます。本年5月に開設予定です。

簡易型放射線量測定機の貸出しが始まる！！

市の放射能対策室では市民の生活安全を考え、本年1月13日から、希望者に簡易型の放射線量測定機を貸出します。除染作業は、既に昨年9月から全公立保育所や17の小中学校で校庭や遊具回りなどを実施しました。本年早々には、残り11の小中学校でも除染が始まります。加えて、新たに小中学校での給食用食材を測定する測定機の購入や体制づくりが進められます。公明党市議団は、児童・生徒や市民の生活安全を第一に放射線量低減化に取り組んで参ります。(詳細は広報みさと1月号に掲載)



12月定例議会の一般質問要旨

避難所・防災倉庫に地震自動オープン錠を！

大地震が発生したときに、被災した市民が避難所となる学校等に避難して来ることが予測されますが、休日や夜間の場合、鍵を持った職員が先に到着できるとは限りません。先進自治体では、震度6弱程度の揺れを感知することによって、避難所の鍵を保管している鍵ボックスの施錠が自動的に解錠されるシステムを活用しています。本市においても、避難所や防災倉庫に地震自動オープン錠システムを用いた鍵ボックスを設置することについて、質問しました。



その他の質問

- ・避難所運営実地訓練の実施について。
- ・防災教育・小中学校トイレの改修について。

聴覚障がい者などに「ガチャピー」の導入を！

現在、聴覚障がい者や難聴者また音声言語機能に障害のある方など、声による意思疎通が出来ない市民にとって、火災や外出時の救急などにおける緊急通報が最大の課題となっております。緊急Web通報システム「ガチャピー」は、携帯電話の操作によって救急や火災の緊急通報を行う事が出来るシステムで、事前に登録を行いますと、口頭で答えることなく、現在の居場所、利用者の氏名や住所、かかりつけ病院などの情報が送信されるため、非常に便利な通報の仕組みとなっております。そこで、聴覚障がい者などが、火災や外出時などに対応できる、緊急Web通報システム「ガチャピー」を導入出来ないか質問しました。



その他の質問

- ・職員及び教職員の救急救命講習会について

公明党市議団



金沢 とみ子
☎952-9301



さかまき 宗一
☎955-2772



中野 てるお
☎957-7686



鈴木 しんたろう
☎958-7486



佐藤 むつろう
☎954-1554

くらしのご相談はお気軽に！！